

菩提山

島田市立伊久美小学校

やっぱり、伊久美の授業は良い

11月29日（火）、北部地区合同研修会が本校にて開催され、1年算数（石神教諭）、3・4年体育（長田教諭）、5年算数（池上教諭）の授業を公開しました。少人数を特長とする本校にあって、北部地区のどの学校にも参考となる授業が公開できたと思います。特に中学校の先生方からは、

- ・小学校のていねいな教え方、一人一人への気配りが至るところにあり、個の成長を見とる指導が参考となった。（1年算数）
- ・話を聞く、あいさつをきちんと行うというけじめがあり、チームごとの作戦会議で積極的に意見を出し合う姿に感心した。（3・4年体育）
- ・図形の面積の求め方の基本を話し合いの中で確かめ合っていくことが素晴らしい。（5年算数）

という感想をいただきました。島田市が子ども一人一人に応じた教育を推進することを柱とするなか、伊久美小の授業はその最先端をいくものと自慢してもよいと思っています。子どもたちの授業でのがんばりもご家庭のなかで話題としていただければ幸いです。



<1年 算数>

「チョコレートが12こあります。かいじゅうが9こたべるとのこりはなんこでしょうか」
12-9の計算方法について子どもたちから、
(10-9)+2 または 10-(9-2)
の考え方を引き出すことができました。
多様な考え方をすることが今後の算数、数学の授業に生きてきます。

<3・4年 体育>

「フレンズポートボールというゲームをするなかで、チームの作戦を立てよう」

- ・空いたスペースに走る動きが大切だ。
- ・フリーゾーンをうまく使おう。

などの意見を出し合い、効率よいゲームの仕方を相談することができました。ルールを理解し、チームで取り組むことがこれからの体育の授業や日常生活のなかに生かされていきます。



<5年 算数>

「平行四辺形を変形させて、面積を求めよう」

- ・左右の三角形を移動させて、長方形にすればよい。
- ・平行四辺形を真ん中で切ってつなぎ合わせれば、長方形ができる。
- ・2つ斜めの三角形の部分をつなげば、2つの長方形ができる。

など、図形の移動の考え方を駆使して、公式を生み出していく創造的な活動です。